

基本仕様書（企画提案時）

企画提案時に提示する各種案は提案段階のものであり、契約後、実際に業務を進める中で、発注者との協議を踏まえて変更・修正となる場合がある。
受注者は、これらの変更・修正について、協議内容に基づき適切に対応するものとする。

1 委託件名

福岡アジア美術館大規模国際展に向けたプロモーション及び運営計画策定等業務委託

2 履行期間

契約締結の翌日から令和9年3月31日まで

3 履行場所

福岡アジア美術館

4 目的

多くの市民が現代アートに楽しむ場を作り、アジア美術館魅力向上の機運醸成をさらに図るため、令和9年度に国際的に活躍するアジア・日本のアーティストたちを福岡に招聘する「福岡アジア美術館大規模国際展（仮称）」（以下、「大規模国際展」という。）を開催する。

本業務は、大規模国際展の認知度向上及び来場促進を目的として、プロモーションにおける戦略立案から実施、効果測定及び検証並びに報告までを一体的に行うとともに、運営計画を策定するものである。受注者は、主催者と密に連携し、本展の趣旨、作品特性、ターゲット層及び開催地域の特性を十分に理解した上で、業務を遂行するものとする。

5 事業概要

大規模国際展は、アジアの現代美術の最新動向を包括的に紹介する国際展として、福岡アジア美術館がこれまで行ってきたアジア近現代美術に関する展覧会とアーティスト・イン・レジデンス事業、そのほか調査研究の蓄積を基盤として開催するものである。

アジアのアーティストたちは、急速な変化をつづける社会の中で、政治や宗教、歴史、共同体、ジェンダーなどへの鋭い視点や問題意識を持ちながら、独自の表現を切り拓いてきた。

大規模国際展では、アジアのいまを象徴するようなアーティストたちを招聘し、福岡でのレジデンス等を通して新作を発表。また、作品の展示だけにとどまらず、制作プロセスの公開や交流・参加の機会を数多く創出することで、多くの人々に楽しんでもいただける市民に開かれた国際展を目指す。

6 委託内容

(1) プロモーション戦略の立案及び実施

- ① 大規模国際展の開催趣旨、目的等を十分に理解した上で、プロモーション戦略を立案すること。また、戦略立案から実施、効果測定及び検証・報告までを一体的に行うこと。

▼今後の打ち出しタイミング及びターゲット（想定）

| 時期 | メインターゲット |
|-----------------------------|---------------------------|
| 令和8年9月頃 （概要、参加アーティスト発表①） | メディア・アート関係者（FaN Week と連動） |
| 令和9年3月頃 （参加アーティスト発表②） | 広く一般 |

② 今年度開催のコレクション展シリーズ企画「アジア美術の歩き方」のプロモーションを以下の項目に基づき実施することで、大規模国際展の開催に向けて機運醸成を図ること。

- ・アジア美術館周辺でのPR（明治通り、川端通商店街バナーなど）
- ・アジア美術館周辺店舗等との連携企画（アジア料理店とのコラボ、割引特典など）
- ・マスプロモーション（テレビCMなど）※動画素材は提供可

<実施期間について>

「アジア美術の歩き方」のプロモーションについては、令和8年9月19日に開幕する「南アジア特別編」のタイミングでプロモーションの効果が発揮されるよう、速やかに企画調整・実施を進めること。

※①・②の実施にあたっては下記に留意すること。

- ・民間事業者との調整・交渉は、受注者の責任において行うこと。
- ・Fukuoka Art Next 推進委員会が主催する「Fan Week」と連携するとともに、街全体で機運を醸成する「巻き込み型」の戦略を立案し、企業、団体、店舗、メディア等の民間事業者との連携・協力を積極的に行い、協力関係の構築に努めること。

(2) プロモーションツールの制作等

① 冠名称・キャッチコピーの作成及びビジュアルの制作

i) 冠名称及びキャッチコピーの作成

大規模国際展に代わる、全体を包括する冠名称を作成すること。また、事業・展示等の特徴や魅力を簡潔に表すキャッチコピーを作成すること。

ii) ロゴの制作

大規模国際展のロゴを制作すること。

iii) 展開ビジュアルの制作

ii) を基に、ポスター、WEB・SNS、バナー掲出用等の展開ビジュアルを制作すること。

iv) ガイドラインの策定

Web サイト、SNS、チラシ等、多様な媒体で使用することを想定し、ビジュアルのガイドラインを整備すること。

※作成及び制作にあたっては、以下の条件をすべて満たすこととし、発注者との意見調整を行いながら進めること。

- ・大規模国際展の魅力が直感的にイメージできること。
- ・広く親しまれるものであること。
- ・令和8・9年度の2か年度使用する想定で制作すること。

② その他制作物・情報発信

i) 特設サイトの制作・運営・保守管理（想定開設時期：令和8年9月中旬頃）

多言語対応とし、英語は必須とする。なお、特設サイトは大規模国際展終了後に福岡アジア美術館公式サイト（<https://faam.city.fukuoka.lg.jp/>）への統合を前提としている。

また、年度をまたいで運用されることを前提とし、事業者が変更となる場合は、構築・運用・統合を円滑に行うための資料作成及び説明等の引継ぎを行うこと。

ii) 広報物の制作（デザイン・印刷）

ポスター・チラシ等に限らず、関心を引く適切な広報ツール（ステッカーなど）を選定し、制作すること。

iii) SNS を活用した情報発信

SNS における投稿計画を作成し、適切なタイミングで企画内容や最新情報等を発信すること。なお、アジア美術館の情報発信ツールとして、Instagram、Facebook 等を利用可能であるが、SNS 広告を掲出する場合は、別途受注者にてアカウントを作成すること。

(3) 運営計画の作成

受注者は公共空間及び民間施設を最大限に活用した会場案を提案すること。また、決定した会場の運営計画を作成すること。なお、詳細については発注者と協議の上、必要に応じて調整すること。

- ・天神エリア周辺において、大規模国際展の会場として適する場所（以下、「まちなか会場」という。）を提案すること。なお、まちなか会場における展示期間については、「(1) プロモーション戦略の立案及び実施」におけるプロモーション戦略等に基づき、期間限定の会場が含まれていても可とする。

※まちなか会場は3か所程度を想定している。

※福岡アジア美術館及び Artist Cafe Fukuoka は会場として使用想定のため、それ以外の場所を提案すること。

- ・各会場が一体となるようなサイン・什器・看板等のデザイン及び設置計画を記載すること。
- ・各会場における監視員、案内スタッフ、ワークショップ補助員等の適切な配置計画を記載すること。

7 成果物

以下について、紙及び電子データで各一式納品すること。電子データで形式指定があるものはそれに従うこと。

- ・プロモーション戦略計画
- ・効果検証の詳細についてまとめた報告書
- ・ロゴ・各種ビジュアルデータ一式

【電子データ納品形式】

AI、JPEG 及び PDF 形式データ

- ・デザイン使用に係るガイドライン

【電子データ納品形式】

PDF 及び Word 等の容易に加筆修正が可能な形式

- ・運営計画

8 その他

- (1) 本委託で受注者において制作し納品された成果物（以下「成果物」という。）に係る著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利をいう。）は、福岡アジア美術館大規模国際展実行委員会に帰属する。
- (2) 受注者は、本委託の遂行（成果物を含む）にあたり、第三者の商標権、肖像権、著作権その他の諸権利を侵害するものではないことを保証することとし、第三者の権利を侵害していた場合に生じる問題の責任は、受注者が負うものとする。
- (3) 発注者は、成果物を各種プロモーション活動等において活用できることとし、成果物の利用に際しては以下のとおりとする。
 - ① 発注者が成果物を利用する際、受注者の承諾は不要とする。
 - ② 発注者が成果物を利用する際、著作者名を非表示とすることができる。
- (4) 各業務の実施に当たっては、事前に発注者と十分に協議すること。また、疑義が生じた場合は、協議のうえ、決定すること。